

地域の皆様から信頼される病院を目指して～医療安全への取り組み。



専従医療安全管理者
吉良 三富美さん

医療安全管理部 部長 (副院長兼務)
長谷川 真司先生

名古屋記念病院では2008年9月1日付けにて、専従医療安全管理者が就任し、院長直轄の医療安全管理部が設置されました。この取り組みについて部長の長谷川真司副院長と専従医療管理者の吉良三富美さんよりお聞きしました。

■専従の医療安全管理者を配した医療安全管理部設置の狙いは。

●本院の理念は、『私たちは、優しさと安らぎを提供し、地域の皆様から信頼される病院を目指します。』であり、地域の皆様から信頼される病院とは安全で質の高い医療を提供することにより成し遂げられると考えています。そのために当院の基本方針の2で『医療安全管理体制を充実させます。』を掲げ、患者さんやご家族、そして医療従事者にとってより安心・安全な医療の実現を目的として設置されました。

院内の安全管理に関する多角的な取り組みを行う目的で「医療安全管理委員会」がありますが、この委員会の委員長と今回新たに任命された専従医療安全管理者として医療安全管理部が設置されたわけです。この医療安全管理部は院長直轄であり、職種を超え総合的に活動します。また医療相談窓口の役割も担います。医療を取り巻く社会環境や時代の要請により更なる医療安全の充実が望まれると思います。

■今までの医療安全に対する取り組みを教えてください。

●名古屋記念病院開院時(1985年)よ

り先進的に患者さんの権利を尊重するインフォームドコンセント(説明にもとづく選択と同意)を提唱・実践し、リスクや安全についても話し合い、患者さんと私たちと一緒に自らの責任において積極的に治療に参加していただくことを

を進めてきました。

1997年には知識や経験豊富な専門スタッフにより最新の医療水準や変遷する医療の状況など踏まえて公正に検証・評価するチェックシステムとしてピアレビューセンターを設立し、名古屋記念病院として提供する医療の安全を含めた質の維持や向上に努めてきました。この時が本格的・具体的に医療安全に取り組むスタートといえます。

また、2001年年初に安全管理委員会を立ち上げ、全職種に渡って安全管理の啓発と実践に取り組んでいます。ヒヤリ・ハットを含め医療事故は全て隠さずオープンにし、問題解決には各部署から選出された委員で構成する医療事故防止策小委員会が活動の中核として取り組んできました。開院以来のこのような医療事故防止に取り組んできた実績の積み重ねの上に、さらに強化するために今回の施策が行われています。

■名古屋記念病院での医療安全管理部の役割を教えてください。

●第一の柱は、患者さんと患者さんを取り巻くご家族の安全の確保です。院内感染防止、患者さん誤認や投薬間違いなどによる医療事故防止、施設内での転倒事故防止などです。先ず『起こさない』つまり予防体制作りが基ですが、起きた時は隠さず迅速に対応し、必要に応じて関係者に緊急コールをかけ安全確保のための対処するための核となることです。さらに起きたことを事実を基に解析して医療事故防止策小委員会などで対策案

を立案・実践し、改善・予防を行う推進役です。また、起きたことは細かなことも全て院内ネットワークを通してデータとして登録・収集し、それら情報を解析して関連職種や部署に広報し改善・防止を働きかけていくことも業務と考えています。

第二の柱は、医療に携わる職員の安全確保です。医療ミス防止や院内感染防止は勿論ですが、残念ながら患者さんから言葉や行動での院内暴力やハラスメントが少なからずあり、職員への精神的ダメージは大きく以降の医療サービス提供に支障をきたすこともあり、それらの防止や対応・対策も大切なテーマとして取り組んでいきます。

職種の枠を超えて相互啓発・相互理解を図りながら安心・安全の質を向上させて真の信頼を築きたいと考えています。

■医療安全を確保するために患者さんにご協力いただきたいことは。

●外来診療に来院された場合は確認のために、診察室入室時、レントゲン撮影や検査を受ける時などでは必ずお名前をフルネーム(姓名)名乗ってください。

入院患者さんには入院期間中、患者さん取り違えによる手術違いや誤投薬防止のためにリストバンド(識別バンド)認証を行っていますので、常時装着をお願いしております。

副作用防止や不適切な飲み合わせ防止した投薬処方を行うために、アレルギーや常用している薬は必ずお話しください。

外来診療時、レントゲン撮影や検査時、入院中に『おかしいな』と思ったり、疑問がありましたら遠慮せずにお尋ねください。

医療安全の取り組みに私たちは全職種で努力してまいりますが、患者さんも医療安全対策の取り組みの一員として積極的に参加していただき、ご協力をお願いいたします。